



まち協HP <http://www.love-arakawa.bz-service.net/>

あらかわらばん

2021.6
(Vol.45)
Web版

Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp



出張ふくちゃCafe in「あら、ほっ」

「出張ふくちゃCafe」とは...

ふくちゃ部の活動を広く一般に広げ、気になるテーマについて話し合ったり、情報交換や必要な知識を気軽に学び合う場です。

ふくちゃCafeで一緒に交流を深めてみませんか。

対象は、発達の気になる子どもの保護者やテーマに関心のある方などで、**イベント会場は、つどい場「あら、ほっ」です。**※ふくちゃ部の入部をお願いします。

<お申込み・お問合せ> ふくちゃ部 富田 090-2163-0696



～ふくちゃ部～

発達が気になる子どもや
その家族を応援しています。



ふくちゃ部
部員募集中

【ふくちゃ部】 <https://hukutyabu.amebaownd.com/>

【ふくちゃCafe】実店舗も営業中！
<https://hukutya-cafe.amebaownd.com/>

◎「リズムとダンスを楽しもう！」

発達凸凹キッズは動作のぎこちなさ、体幹の弱さなどにより運動が億劫になることも...

発達状況に応じて体を動かすことのできるダンスは、子供たちの自己表現を促すと共に、心身の健康や運動能力の向上などの効果が期待されると言われているそうです。

ダンスの楽しさを気軽に体験してみませんか。インストラクターの雅子さんが笑顔で楽しくレッスンします(*^_^*)当日は動きやすい服装・汗拭タオル、水分をご持参ください。

<日 時> 7月4日 (日) 午前10時～午前11時30分

<参加費> 1組 1,200円 ※先着5組 (要予約)

◎「よさこいのパワーを感じよう！」

よさこいチームとして聖籠町を拠点に活動中の《Daiya》の皆さんがまたまた来てくれます。

「よさこいの心を学びながら、心身ともに成長することを大切にする事！」チームDaiyaの本物のよさこいパワーを感じてみませんか！

<日 時> 7月17日 (土) 午後2時～午後4時



第1部：午後2時～3時 2組まで
第2部：午後3時～4時 2組まで

<参加費> 1組 1,000円 (要予約)

《Daiya》「踊れ!!聖籠izanai海祭り」のホストチームを務める他、地域のお祭り出演や県外遠征など、精力的に活動している。

ラベンダーを楽しむ会について

グリーンパークあらかわ総合運動公園のラベンダーは、植栽から9年目を迎え、老木となり花の付きや香りが少なくなり、さらに昨年の猛暑や強風などの影響により大部分が枯れてしまい、今年は残念ながらラベンダーの摘み取り体験が実施できません。

また、終息が見えない新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からも、例年のように大勢の方で賑わうグリーンパークあらかわ総合運動公園でのラベンダーイベントは開催しません。

今後は、ラベンダーの植栽場所を運動公園から、つどい場「あら、ほっ」に徐々に移していく予定です。今年の春先から、少しずつではありますが、つどい場「あら、ほっ」の庭園が癒しの庭となるようガーデニング活動を実施しております。また、建物の内装も綺麗にして親子連れで楽しめる空間づくりをしています。

右記のとおり、事前に刈り取ったラベンダーの販売や、ラベンダー石けん作り、ハーブ関連グッズ製作の実演などを行いますので、ぜひ遊びにおいでください。なお、昼食や軽食の販売はありません。

日 時：7月1日 (木)～7月3日 (土)
時 間：午前10時～午後3時
場 所：つどい場「あら、ほっ」

【内 容】

摘み取ったラベンダーの販売
ラベンダーの苗木販売
ラベンダーグッズ販売
ハーブメイツによる各種実演

- ・ラベンダー石けんづくり
- ・ラベンダーオイル取り
- ・ラベンダースティック作り

齋藤牧場さんの牛糞（肥料）販売など

感染症対策のため、マスク着用をお願いいたします。



荒川中学校1年生が ラベンダーの植栽を行いました

荒川中学校1年生の総合学習で、ハーブメイツあらかわの酒井幸子さんが「あらかわラベンダー物語」と題して、なぜ荒川地区でラベンダーを育てているのか、どんな思いでまちづくりをしているのかをお話しました。

その後、5月27日、28日には、グリーンパークあらかわ総合運動公園にラベンダーの苗木を植栽しました。

ラベンダーは2年かけて大きく成長し、中学3年生になる年にラベンダーが花を咲かせます。地域の皆さんも、運動公園に足を運んでラベンダーの様子をぜひご覧ください。



ラベンダー活動を切り拓いたのは挑戦でした。



今年度のあらかわみらいファンドの助成団体が決定しました！

5月23日(日)に荒川地区公民館で公開審査会を行い、今年度の助成団体として9団体が採択されました。あらかわ地区の「未来」を思い描いて、カタチにしていこうとする各団体の取り組みが、より多くの人にひろがり、継続して、地区全体が活性化していくことを期待しています。各団体による告知や活動の様子などは、本紙でも折に触れて紹介していきたいと思います。



事業名 高坪山と福祉の森の魅力再発見事業

団体名 高坪山の自然に親しむ会

高坪山と山麓の自然調査を行い、高坪山と福祉の森の魅力を内外に発信する。このため、報告書と自然ガイドを出版し、また、ブナ巨木観察会や親子観察会、夏休み自然教室、学校の学習支援を行う。



あらかわみらいファンド
超ざっくりミニ解説

【一般部門】

助成額上限50万円。

公開審査会での発表による審査。

【チャレンジ部門】

助成額上限10万円。書類審査。

成果報告会での発表あり。

※ 詳細はHPなどを参照してね

事業名 虚空蔵山荘有効活用プロジェクト

団体名 虚空蔵山荘－山の会－

高坪山登山口付近に共同所有する虚空蔵山荘の施設維持修繕を行い、高坪山登山者などが日帰りで活用できるよう地域の他団体と協力し、自然体験ツアーや情報発信活動に取り組む。事業の収益は、高坪山の維持修繕活動や、フリーで活動するカメラマンなどのマイクロビジネスとして還元を行い、地方での多様な生き方を応援する一助となる。

事業名 「あらかわの大地を学ぶ」事業

団体名 あらかわ大地の会プロジェクト



「あらかわの大地」の生い立ちを調べ、学習会や野外観察会などを通して地域住民に紹介し、「大地」の生い立ちについて興味・関心・理解を深めていく。そして、故郷の大地を誇りに思い、守り育てていこうとする気持ちを育みたい。



事業名 「いろむすび山菜」地域商社事業

団体名 株式会社いろむすび

地域の有形資源（山菜）と無形資源（かかさの手仕事、知恵、まごころ）を活用し、荒川地区から発信できる地域産品を創り出す。また、地域教育（小さな産官学によるSDGs教育）や地元団体（荒島わらび園など）、近隣地域との連携により、元気に活躍できる地域づくりに取り組む。

事業名 あらかわまるごとスタンプラリー

団体名 フリースタイルあらかわ

コロナ禍では、ピアガーデン等の人が集まるイベントを実施することができないため、スマホを活用した「(仮称)あらかわまるごとスタンプラリー」を実施することで、地元のお店や企業を知ってもらい、地域経済の活性化につなげる。今後もこのシステムを活用し、アフターコロナ時代を見据えた活動を展開する。



事業名 地域の宝を皆で育てよう！！

団体名 KITTA盛り上げ隊

次世代を担う子ども達に「法被風Tシャツ」を製作し、神楽練習時に等に着用し集うきっかけを作る。

事業名 夢絵本☆野いちご 夢ワクワク事業

団体名 夢絵本☆野いちご

絵本の読み聞かせ活動を通して地域住民の豊かな心の育成に努める。

事業名 「保内小 つなぐ つながるプロジェクト」

団体名 村上市立保内小学校PTA

コロナ禍のなか、子ども達や家族、仲間とのつながりを感じ、夢や希望に向かって取り組む活動を展開する。

事業名 「桜ライトアップからの地域も元気アップ計画！」

団体名 金屋地区盛り上げ隊

長年続いている金屋小学校の校庭にある桜のライトアップ事業を継続し、将来的に拡充することで地域をつなげ、活性化させる活動をしていく組織を編制する。

俺の逸品 × 齋藤牧場

下鍛冶屋地内にある齋藤牧場さんは、乳牛を約40頭飼育し酪農業を営んでいます。

ももとは自宅のある貝附集落で牛を飼っていたそうですが、羽越水害後の昭和54年頃から現在の場所に移転し、本格的に酪農業を開始したそうです。

搾乳は、朝と夕方に行い、1頭あたりから1日平均で約30ℓの牛乳を搾り、その牛乳は県産牛乳として市場へ出回っています。

牧場を経営する齋藤和之さんにお聞きすると、「下越の酪農家は、ほとんどが個人事業主で、経営者の高齢化や後継者不足が深刻な問題となっている。」とのこと。



子牛ちゃん 生後3週間(撮影時)



牛舎内の様子

これから先も可愛い牛たちを守り、酪農の技術を若い世代につないでいくため、長く観光業に就いている妻の瞳さんや、5月から従業員として働く元力士の臥牛山さんが加わり、かねてから夢に描いていた“6次産業化”への挑戦が動き始めました。

現在直面する様々な問題を飛び越え、その先に“酪農と観光、そして地域の魅力づくり”を見据える齋藤牧場の取り組みに注目です！

お家でレシピ! ~牛乳で簡単バターづくり~

今回は手作りクリーミーバターの作り方を教えていただきました!!

◆用意するもの◆

- ・牛乳 100ミリリットル
- ・生クリーム 100ミリリットル
- ・500ミリリットルのペットボトル
- ・ハサミかカッターナイフ
(バターを取り出すとき、ペットボトルを切るために使います)

【ここがポイント!】

- ・牛乳と生クリームは充分に冷やしておきます(固まるのが早くなるため)
- ・生クリームは出来るだけ動物性のもの、また乳脂肪分(出来れば40%以上のもの)が高い方が固まるのが早いそうですよ!

◆それでは作ってみよう!◆

- ① ペットボトルに牛乳、生クリームを分量通りに入れます!!
- ② キャップを閉めたら、上下にふりふり、ふーりふり。
- ③ 約5分くらいしてきたら振ってる音が変わってきます。(シャカシャカからポトポトに)出来上がりの合図かな!!
- ④ ハサミかカッターでペットボトルを切ってバターを取り出します。



クリーミーなバターの出来上がり☆

子どもと一緒に作るとふりふりする過程も楽しんで出来るかもね!



齋藤牧場 住所 村上市下鍛冶屋地内



牛さんお食事中 水もめっちゃ飲みます



牛舎の清掃 牛の快適さと衛生を保ちます



搾乳は1日2回



牛乳! 頂きました!

日々の牧場の様子は、
コチラでチェック!!



Instagram: Dairyfarm.saito
<https://www.instagram.com/dairyfarm.saito/>

猫のいるエステ&整体のお店 『Solomon One ソロモン1』



坂町駅から徒歩3分、お洒落な青いビルの1階にある『ソロモン1』さん。
左側の窓にあるキャットタワーからかわいい猫さん達が外を眺めて迎えてくれます。

そう、ソロモンさんはかわいい猫さんスタッフ4匹に癒されながら、
体の不調を整える整体やお肌の調子を整えるエステと両方かなえてもらえるお店なのです！



おすすめメニュー

整体（だいたい1時間）
…4,400円

フェイシャルエステ
…1,400円～

痩身ソード（1か所）
…4,400円～



他にも小顔矯正・眼精疲労マッサージ・高速光脱毛・超音波洗浄etc.と
多彩なメニューあり。

まずは気になるコースを試してみても、
その後はスタッフさんにいろいろ相談してみるの也不错かも。

私は痩身ソードが気になるので次はそちらを予約します！



「荒川地区のみなさんが健康で楽しく過ごす為の通過点であり、
安心できる場所でありたい」とスタッフの山田さん。
ソロモン1は心も身体も元気にしてくれるお店なのでした！



こちらのお店で講習を受け
フェイシャルエステの認定
資格が取れるらしいので
興味ある方は連絡してみて！



利用者Yさんのコメント

顔と体のメンテナンスに通っています。
スタッフとにんこに癒されるご褒美時間です♪



まちの裏事情(?)に詳しいYさんのコメント

ギフトカードをプレゼントに使うというのもアリですね。



予約制なので駐車場の心配はなさそう。
店内の可愛い雑貨は気になっちゃう。

マスク着用・アルコール消毒・検温で
感染対策もバッチリ。



Solomon One
ソロモン1

Open 10:00～19:00（水・木曜定休日）☎0254-62-1818（予約はこちらからどうぞ）
新潟県村上市坂町2484-5 サンビル1F（寿司割烹渡幸向かい&いろむすび山菜屋並び）



青い猫の看板と看板猫さん達が目印です！
SNSで業務(?)に励む猫さん達がチェックできます♪



Instagram : solomon1_jayo

Solomon One
[LINE Official Account]



[HP] <https://www.solomon1cats.com/menu>



あらかわには、あっと驚く歴史があります



【保内の名前は荒川保からきています】

ほんの一部の方しか知られていない保内の名前は、鎌倉時代以前から、この荒川地区、関川村が荒川保と呼ばれたことを名前の所以（ゆえん）としています。

この荒川保に、相模の国の河村義秀が、源頼朝に命ぜられ、地頭として相模の国（現在の神奈川県山北町）から派遣されました。



荒川保？ あれ、“保内”って荒川保内から？
河村氏？ 相模の国から来た？
それも、鎌倉時代？
今まで聞いたことがないぞ！
調べてみよう！



次回は、荒川保について
知らべてみよう！

ちなみに荒川保は「あらかわのほ」と読むよ



編集あとがき

支援・情報部会 よこやま



「あらかわらばん」ないし「あらかわ地区まちづくり協議会」にも秘密がありまして。グラフ理論の考え方が意図的に少～し織り込まれてるんですね。グラフ理論は来年度くらいから高校数学でも明示的に扱われるとかいう話ですが…。簡単に言えば「物事の関係性を扱う分野」でして文系だろうと学生には超基礎的な部分は抑えてく事をオススメしたいですね。こんなこと言うて、私グラフ理論にそんな詳しくないんですけども。

さて、前置きは長くなりましたが、先のページにある「あらかわみらいファンド助成団体」の中から年度を跨いで活動する団体をピックアップし、成果報告会なんかの資料(※)を元にもう少し掘り下げて紹介したいと思います。あとがきの所に突っ込んで、私が一方的に好き勝手言うのは好ましいものではないんですけども、如何せんスケジュールやスペースの状況が流動的なのでゴメンなさいなのだ。

※資料の性質上そのまま公開できないものもありますが、共有可能なもの(部分)に関しては、触れられる機会を模索していきたいなと思います。

事業名 「いろむすび山菜」地域商社事業

団体名

株式会社いろむすび

坂町駅前の「いろむすび山菜屋」、佐々木の「いろむすびの宿」、荒中生との協働事業など、「おっ！何かやってんねえ」と目に見えるモノもさることながら、注目すべきはその背後にある丁寧な仕事ぶり。そこらを成果報告会資料なども通じて、その全てでは無いにせよ、我々が見て学べるというのは地域にとって大きなリターンだと思います。下手なビジネス書を読むより先ずコレ見とけで、学生にも後々ヒントになる要素が詰まってる。以前にファンド助成で支援した「荒島わらび園」の活動を、タスキを繋ぐ恰好で価値を引き上げたというのも注目ポイントであって、こんなリレーが「いろむすび」からまた先へと繋がってくとと思えば、とてもワクワクするものがあります。

いろむすび山菜屋



画像が小さくて申し訳ないのだが、左記は「いろむすび山菜屋」のギフト商品の一例です。都市部に住んでる人への贈答品としてオススメで、田舎に居た時よく山菜とか食べたっけという人には、内にある思い出を呼び起こしたり。田舎とかに縁がなく山菜なんて見た事無エという人には、新しい発見をもたらします。食べて終わりでじゃなくて「アレ美味かったよ！」なんて電話だったり、田舎にある価値への眼差しというのに繋がってたり、田舎同士であっても、ウチらの方ではこんな食べ方してるよとか、こんなあるよ～とかの交流がなされる。そんな潜在的な経路を含め、色々なものを結ぶ道が見えてきます。そうやって所々に結ばれた実がどんな花を咲かせ、どんな景観を見せてくれるか。見どころ沢山で今後の動向にも注目です。

事業名 高坪山と福祉の森の魅力再発見事業

団体名

高坪山の自然に親しむ会

昨年はクマの出没が相次ぎ、春シーズンは新型コロナウイルス感染症への警戒意識最盛期といった事情もありで活動が大きく制約されてましたが、『高坪山の自然』『高坪山の自然ガイドマップ』の出版(名称は仮題)に向けて、植物のみならず生物や水質、文化的要素まで、凄く地道な調査を幅広く調査してくれています。その魅力を伝えつつ、子ども達に学習機会も提供し、自然系フィールドワークの素養を鍛えてくれます。こうした調査は、自然環境の変化などを捉える上で貴重な資料だったりしますが、機械に頼れないものも多いんですね。小さな変化の見落としが大きな問題となる事、小さな変化から大きな問題を捉えよう事を意識したときに、こうした取組の重要性を感じます。植物観察会に参加した子が、こうして積み上げられたデータを将来研究に使う胸アツ展開もあるかも…？

8月1日(日)を
予定に、親子植物
観察会が再び開催
される模様です。
夏休みの自由研究
に丁度良いかも？

事業名 「あらかわの大地を学ぶ」事業

団体名

あらかわ大地の会プロジェクト

上記「高坪山の自然に親しむ会」とは、また異なる視点で高坪山(に限らず)に熱い視線を向けるのが、この「あらかわ大地の会」である。地道な調査活動をしつつ教育機会の提供、一つの集大成として教材的にも使える『高坪山物語(仮称)』の出版を予定しています。高校あたりの区分では地学や地理学に関わりが深いですね。分野的に扱う対象の時空間スケールがデカく、日常的な感覚からのズレが生じやすいために少々とっつきづらさのある領域をカバーしてくれそうなのは嬉しいところ。全く見知らぬ土地の典型例やモデルを用いるより、目の前にある高坪山だったり、身近なものを実際に見て理解を深められる領域が広がるのは意義深いでしょう。私もそうですが、何の役に立つん？とか関係性が見えないと勉強がツラくなるタイプの助けになるかもです。高坪山周辺の地質巡検などのガイド(引率・案内書作成)は、学習型ツーリズムへの可能性を感じさせて、上記2団体や「虚空蔵山荘一山の会」の活動なんかともリンクしたりといった展開も出てくるのかなと、私は勝手に妄想を膨らませております。(…なんか全編妄想ばっかりな気もするが)



FLY ME TO THE MOON

皆既月食を撮影しました。僕はハムに見えましたが、友人はイクラと。
なんだか美味しそうに見えてきました。

皆さんは見ていましたか？

催し物が少ないので、こういう自然現象を毎週見れたらいいな。

リュートピア